

第6回

筑波大学

産学連携シンポジウム

幸せをカタチにする

～研究から社会実装へ～

2024 11/1 fri.
13:00-17:30

東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 4階 大会議室1,2



筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構
(株式会社 S'UIMIN 代表取締役社長)

柳沢正史教授

基調講演 1

睡眠の謎に挑む ～基礎研究から睡眠ウェルネスへ～

筑波大学大学院医学研究科博士課程修了。31才で渡米し、テキサス大学サウスウェスタン医学センターとハーワードヒューズ医学研究所で研究室を主宰。睡眠・覚醒を制御するオレキシンの発見等で知られ、米国科学アカデミー正会員。2012年より筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構長・教授、現在に至る。2017年、筑波大発のスタートアップ「株式会社 S'UIMIN」を起業。紫綬褒章、朝日賞、慶應医学賞、文化功労者、ブレークスルー賞、クラリベイト引用栄誉賞など受賞。『Pokémon Sleep』監修。



株式会社ポケモン

石原恒和社長

基調講演 2

睡眠ゲームアプリ『Pokémon Sleep』の
立ち上げストーリー

筑波大学大学院芸術研究科修了。1995年 株式会社クリーチャーズ設立後、1998年 ポケモンセンター株式会社 (現・株式会社ポケモン) を創業。現在、株式会社ポケモン 代表取締役社長・CEOを務める。日本ゲーム大賞『経済産業大臣賞』、環境芸術学会『学会大賞』などを受賞。



©2023 Pokémon.
©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
Pokémon Sleep is developed by SELECT BUTTON inc.

プログラム

司会 NHK財団
元NHKアナウンサー
阿部陽子

13:00-13:10 オープニング

13:10-14:10 基調講演 1：柳沢正史教授／筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

14:10-14:50 基調講演 2：石原恒和社長／株式会社ポケモン

14:50-15:10 対談 :『Pokémon Sleep』の開発と大学の「知」の活用について

15:10-15:40 ショットガンプレゼン (研究者によるポスター紹介)

16:00-17:30 ポスターセッション (筑波大学の研究シーズ 30 選)



ポスターセッション

1	睡眠ゲームアプリと食事管理アプリを一緒に使ったら？ ～『筑波大学』×『Pokémon Sleep』×『あすけん』共同大規模調査～	岩上将夫	教授	国際統合睡眠医科学研究機構／ 医学医療系
2	連続7晩の簡易型睡眠脳波計データから捉える日中の活動と睡眠内容との関連性	阿部高志	准教授	国際統合睡眠医科学研究機構
3	眼瞼指標の非接触計測による反応速度の連続値推定法	阿部高志	准教授	国際統合睡眠医科学研究機構
4	心理療法の臨床データからAIセラピストを開発する	中島俊	准教授	国際統合睡眠医科学研究機構
5	多様な睡眠状態に対応する自動睡眠分析技術の構築	津本紗希	大学院生*	国際統合睡眠医科学研究機構
6	Enhancing Arousal and Sleep Scoring in In-home EEG Signals using Multitask Learning	Juan Neira	大学院生*	国際統合睡眠医科学研究機構
7	女性の心身状態の可視化と健康支援	岡山久代	教授	医学医療系
8	リアルワールドデータで拓く臨床疫学・薬剤疫学研究の未来	吉田都美	教授	医学医療系
9	高周波帯域の特徴を加えた新たな脳波解析ソフトウェアの開発	齊藤夕貴	助教	医学医療系
10	メタデータ技術によるマンガ提供の高度化 -AIと人の知の調和的な活用	三原鉄也	助教	人文社会系
11	不正会計検知AIシステム	尾碓幸謙	教授	ビジネスサイエンス系
12	ベイジアンモデリングによる消費者行動理解	佐藤忠彦	教授	ビジネスサイエンス系
13	GHz帯域の動きや電圧が見える走査電子顕微鏡	嵐田雄介	助教	数理物質系
14	多探針走査プローブ技術によるナノスケール伝導評価と超高速領域時間分解計測	茂木裕幸	助教	数理物質系
15	高性能ストリームデータ圧縮技術	山際伸一	准教授	システム情報系
16	光沢／透明物の高速・省電外観検査	高谷剛志	助教	システム情報系
17	バイオ医薬品の経皮吸収型製剤化技術	臼井健郎	教授	生命環境系
18	高価値タンパクを植物で低コストに製造する	三浦謙治	教授	生命環境系
19	機能性微生物カプセルによる鉱山跡地・重金属土壌の緑化	山路恵子	教授	生命環境系
20	感情語から探る日本らしいウェルビーイング	菅原大地	准教授	人間系
21	働く人の心理を読み解き、企業の施策に活かす：理論と実践の橋渡し	岡田昌毅	教授	人間系 (働く人への心理支援開発研究センター)
22	スポーツの未来を拓く日本型マルチスポーツ環境の共創プロジェクト	大山高	教授	体育系
23	顔面筋セルフケアメソッド・機能評価法の研究開発	岡本るみ子	特任助教	体育系
24	感性とデザイン：行動変容を導くプロダクト	内山俊朗	准教授	芸術系
25	芸術とデザインにおける生成AI作品の感性評価	索 米亜	助教	芸術系
26	笑いの感性AI	真栄城哲也	教授	図書館情報メディア系
27	身体知の学びを実現する観想研究基盤	松原正樹	准教授	図書館情報メディア系
28	人間-AIの協調による次世代機械学習技術	伊藤寛祥	助教	図書館情報メディア系
29	生成AIの多分野への応用：日常生活と研究における新たな展開	李晶晶	助教	図書館情報メディア系
30	筑波大学が持つ強みを貴社の経営ニーズに合わせてカスタマイズ 「オーダーメイド研修プログラム」	矢田部恵子	コーディネーター	産学連携部

*一貫制博士課程

会場 東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 4階 大会議室1、2

所在地 東京都中央区八重洲二丁目2番1号

- アクセス
- JR「東京」駅 地下直結(八重洲地下街経由)
 - 東京メトロ丸の内線「東京」駅 地下直結(八重洲地下街経由)
 - 東京メトロ銀座線「京橋」駅 徒歩3分
 - 東京メトロ東西線、銀座線、都営浅草線「日本橋」駅 徒歩6分

